

EU Indicators

欧州経済指標コメント：4月英国消費者物価

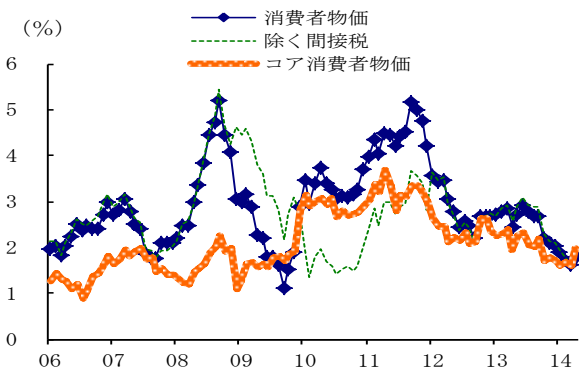
発表日：2014年5月21日(水)

～英国紳士もエッグハントがお好き～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

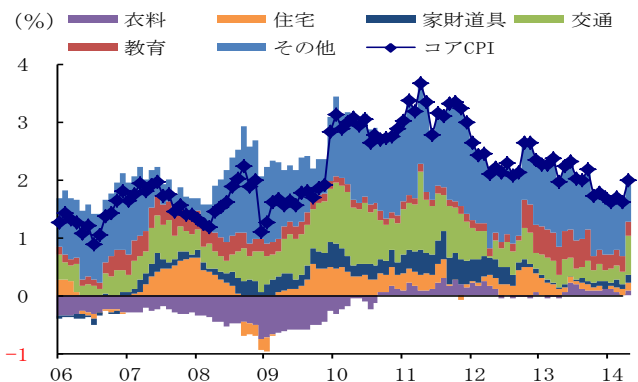
- 20日に発表された4月の英国の消費者物価は前年比+1.8%。年明け以降、BOEの物価目標(2%)を下回って推移しているが、過去2ヶ月(2月が同+1.7%、3月が同+1.6%)と比べてやや水準を切り上げた。再加速の主因はコア物価で、前月：同+1.6%→今月：同+2.0%に上昇率が高まり、昨年9月以来の2%台を回復した。その他の項目は、エネルギー価格が小幅マイナスから小幅プラスに転じたが、食料、たばこ、アルコールは上昇率が縮小ないし上昇から下落に転じ、物価を下押しした。
- コア物価の内訳では、衣料・履物(前月：同+0.2%→今月：同+1.2%)、家具・家財・修繕(同+1.1%→同+1.5%)、自動車購入(同ゼロ→同+0.9%)、輸送サービス(同+1.1%→同+10.2%)、宿泊(同+1.2%→同+1.9%)、書籍・文具(同+3.9%→同+5.7%)の上昇加速が目立つ。
- 輸送サービスの急上昇は航空運賃や船舶運賃の値上がりに起因するもので、イースター休暇の時期のずれ(昨年が3月で今年が4月)が影響した可能性が高い。暦要因による一過性の押し上げが中心とみられ、物価の基調が再び大きく加速する兆しはみられない。5月の物価レポートでのBOEの物価見通し(4-6月期平均で同+1.80%)から逸脱するものではない。なお、ユーロ圏諸国と異なり、パッケージ旅行(同+0.4%→同+0.1%)には目立った影響が見られなかった。

■英国：消費者物価(前年比)



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く
 出所：英統計局

■英国：コア消費者物価の要因分解(前年比)



出所：英統計局

■英国の消費者物価(%)

		2013				2014				2013				2014			
		2Q	3Q	4Q	1Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月				
消費者物価	(前期比)	0.7	0.3	0.6	0.1	0.4	0.1	0.1	0.4	-0.6	0.5	0.2	0.4				
	(前年比)	2.7	2.7	2.1	1.7	2.7	2.2	2.1	2.0	1.9	1.7	1.6	1.8				
コア消費者物価	(前年比)	2.2	2.1	1.7	1.6	2.2	1.7	1.8	1.7	1.6	1.7	1.6	2.0				
食料品	(前年比)	4.2	4.1	2.8	1.8	4.3	3.9	2.8	1.9	2.0	1.8	1.7	0.5				
アルコール	(前年比)	3.3	4.0	3.2	0.9	3.0	3.1	3.1	3.3	0.8	0.0	1.8	-0.8				
たばこ	(前年比)	7.6	6.8	7.1	7.3	6.6	6.5	7.4	7.3	7.4	7.3	7.3	6.7				
エネルギー	(前年比)	3.2	4.6	2.4	1.0	3.4	2.2	1.6	3.3	2.8	0.6	-0.3	0.3				
住宅用燃料	(前年比)	7.7	7.9	7.0	5.8	7.7	7.7	6.0	7.2	6.6	5.5	5.2	4.8				
自動車燃料	(前年比)	-1.9	0.6	-3.1	-4.6	-1.6	-4.2	-3.6	-1.4	-1.8	-5.1	-6.6	-5.0				

注：消費者物価の前期比は季節調整前。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：英統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。